

電通グループ AI 原則

データ、テクノロジー、インサイトが融合し、社会のあり方を根本から変え、プロフェッショナル・サービスのあり方を再定義する時代において、電通グループはマーケティング、広告、ブランド・トランスフォーメーションの未来を切り拓く最前線に立っています。私たちの取り組みは、伝統的な広告の領域を超え、卓越した体験の提供を軸とした総合的サービスの提供に及びます。これには、データとテクノロジーを駆使し、消費者の行動や心理を深く理解した上でのビジネス変革コンサルティングも含まれます。

私たちがこれらの領域の複雑な相互作用の舵をとっていく中で、電通グループの AI 原則は、倫理的な羅針盤として機能し、私たちの AI 主導の試みがマーケティングと広告戦略の影響を増幅させるのみならず、ブランドの進化とビジネス変革のあらゆる面における最高水準の誠実さと責任感を維持できるようにします。

ここでは、私たちの業界の究極の試金石である「体験」に揺るぎない焦点を当てながら、イノベーションを促進し、成長を促し、信頼を得るための重要な原則と優先事項を共有します。

私たちの原則

1. **説明責任と透明性** 私たちは、顧客と最終消費者の両方に適切なフィードバックの機会と、関連性のある簡潔な説明を提供するAIテクノロジーを設計、開発、展開、使用します。私たちのAIテクノロジーは、人間の適切な指示、制御、独立した監視の対象となります。私たちは、サービスを提供するための生成AIツールの使用において、顧客に対して透明性を保ち、信頼できるパートナーと協力してAI生成物の背後にある意思決定プロセスを理解し、倫理的で責任ある使用をサポートします。

2. **公正さ** 私たちは、AIのアルゴリズム、データセット、およびその使用が、社会に存在する不公平な偏見を反映し、強化する可能性があることに留意します。私たちは、特にセンシティブな特性（人種、性別、性的指向、政治的・宗教的信条など）に関連する人々への不当な影響を回避するよう努めます。
3. **プライバシー** AIの設計、開発、導入、利用にあたり、私たちは、プライバシーに配慮した考え方を取り入れ、データ主体の権利と自由を尊重するシステムを構築します。私たちは、AI技術において、必要に応じて匿名化および仮名化されたデータを使用することを優先します。
4. **パートナーとベンダーの監視** 私たちは、顧客の利益のために開発、使用するAI技術に関与するサードパーティのパートナーやベンダーを選択、監視する際は、デューデリジェンスを実施します。
5. **安全性** 私たちは、長年にわたる事業者との関係を活用し、強固な安全性・セキュリティ対策を開発、適用し、有害なリスクを引き起こす意図しない結果を防止します。私たちは、外部にリリースする独自のソリューションを開発する際には、管理されたサンドボックス環境でAI技術をテストし、展開後の動作を監視します。
6. **正確性と法令遵守** 私たちは、AIの活用にあたっては、信頼性の高い正確な情報を速やかに入手できるように努め、関連する法令や規則を遵守してAI技術を開発・利用しま

す。

7. *AIリテラシー* AIリテラシーは、もはや技術チームの領域ではありません。教育とトレーニングへの投資を通じて、私たちは、全スタッフの技術リテラシーを促進するためのリソースを開発し、この原則を達成するために不可欠な、倫理を含む学際的スキルを構築します。
8. *AIの持続可能性* 私たちは、電通グループおよび顧客の利益のために、AIの持続可能な利用を推進することにコミットしており、電通グループの企業理念やサステナビリティへの取り組みに沿った形で、環境や社会への悪影響を軽減することを目指しています。